

様式 2

第 1 回 安曇野市福祉有償運送運営協議会

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 審議会名 | 第 1 回 福祉有償運送運営協議会 |
| 2 | 日 時 | 平成26年 1 月22日 午後 1 時から 午後 2 時まで |
| 3 | 会 場 | 穂高健康支援センター 集団指導室 |
| 4 | 出席者 | 長谷川委員、樋口委員、望月委員、松嶋委員、耳塚委員、小岩井委員
岡山委員、中村委員、小見田委員、山田委員 |
| 5 | 市側出席者 | 場々高齢者介護課長（会長）、藤原高齢者介護課長補佐、小林主査 |
| 6 | 公開・非公開の別 | 一部非公開
報告及び協議事項のうち 福祉有償運送事業者の実施状況については、個人情報を含む内容であるため安曇野市附属機関等の設置及び運営に関する指針 6 に該当 |
| 7 | 傍聴人 | 0 人 記者 0 人 |
| 8 | 会議概要作成年月日 | 平成26年 1 月24日 |

協 議 事 項 等

1 会議の概要

- (1) 開会（事務局）
- (2) 会長あいさつ（場々会長）
- (3) 自己紹介
- (4) 報告及び協議事項
 - 副会長選出
 - 福祉有償運送事業者の実施状況について
 - ・安曇野市社会福祉協議会
 - 定期報告
 - 自家用有償旅客運送登録（期間更新）について
 - 事務局報告
- (5) その他
- (6) 閉会（副会長）

2 審議概要

- (1) 副会長選出
 - 松嶋委員を選出する。
- (2) 福祉有償運送事業者の実施状況について
 - 安曇野市社会福祉協議会より説明（樋口委員）
 - 定期報告
 - ・会員の現況
 - ・運行管理の現況
 - ・車両の仕様契約の更新
 - ・車両任意保険・共済の更新
 - ・利用者からの苦情の処理状況

望月委員 利用が減少していることについて、デマンド交通との兼ね合いか。

樋口委員 デマンド交通では人工透析患者を乗車することができず、また、市内に限定されていることから市外の医療機関への輸送を行う福祉有償運送と直接的な関係はないと思われる。

自家用有償旅客運送登録（期間更新）について

事務局 安曇野市社会福祉協議会に関する自家用有償旅客運送者の登録が平成26年5月31日で有効期間となっている。更新を行う際には本協議会での合意が必要となるため、協議いただきたい。

樋口委員 これまで実施してきた上で地域福祉として非常に大切な事業だと認識している。引き続き事業を実施できるよう協議をお願いしたい。
また、現在は明科地域のみ限定しているが、他の地域は実施しなくてもよいのか市民の公平性の面から疑問がある。これまでもお願いしてきたが、本協議会及び行政で検討をお願いしたい。

事務局 安曇野市が合併する前の明科町の制度を移行したような状況である。市としても交通弱者をどのように考えていくかは重要な問題であるため本協議会において検討していきたい。

場々会長 本協議にて合意することについて承認いただけるか。

委員 承認（委員挙手により）。

（３）事務局報告

事務局 次回の協議会では、新規事業所の登録承認に関して協議をお願いする可能性がある旨報告する。

3 その他

事務局 次回の協議会は、時期を早め7月か8月に開催したい。

長谷川委員 福祉有償運送は利用者の範囲が限定されており、単独でタクシー等に乗車することが困難であることが前提となっている。他の自治体の運営協議会では、利用者の範囲をどのように確認するかが焦点となっている。実施地域が拡大する可能性がある中でその部分をどのように協議するか整理しておく必要がある。